## 資料 2

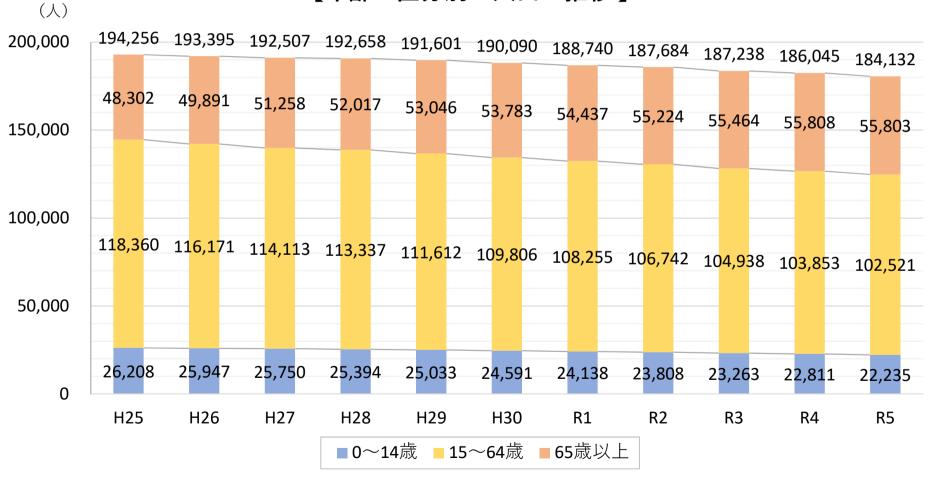
# 鳥取市の人口等の推移、若者の定住意向について

- (1)年齢階級別人口の推移
- (2) 自然動態の推移
- (3) 社会動態の推移
- (4) 若年層の転入転出の状況
- (5) 高校生・大学生の卒業後の進路希望について
- (6) 高校生・大学生の将来的な定住意向について

#### (1) 年齢階級別人口の推移

鳥取市の人口は減少傾向にある。また、老年人口(65歳以上)は増加する一方で、生産年齢人口(15~64歳)、年少人口(0~14歳)は減少しており、少子高齢化が進んでいる。

#### 【年齢3区分別の人口の推移】

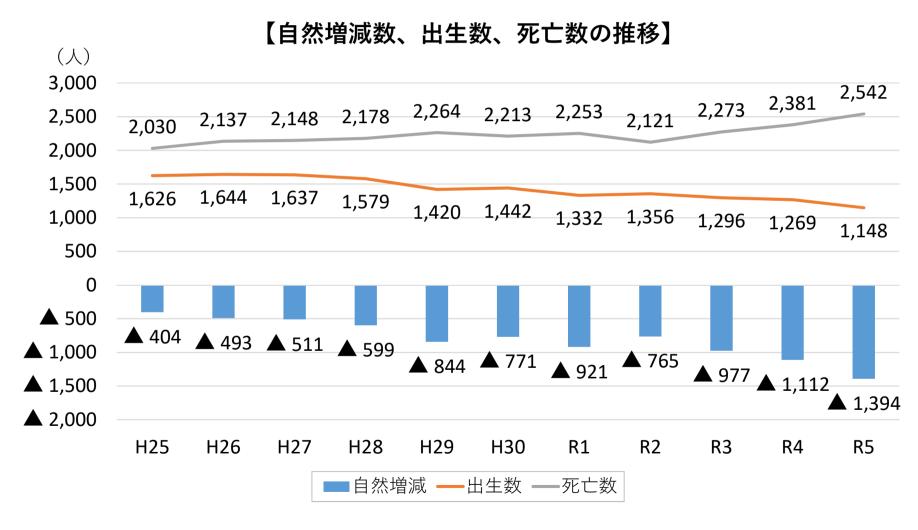


出典:鳥取県統計課「鳥取県の推計人口(年報)」

※総人口の数値は「年齢不詳」の人口を含むため、年齢階級別人口の合計と一致しない。

#### (2) 自然動態の推移

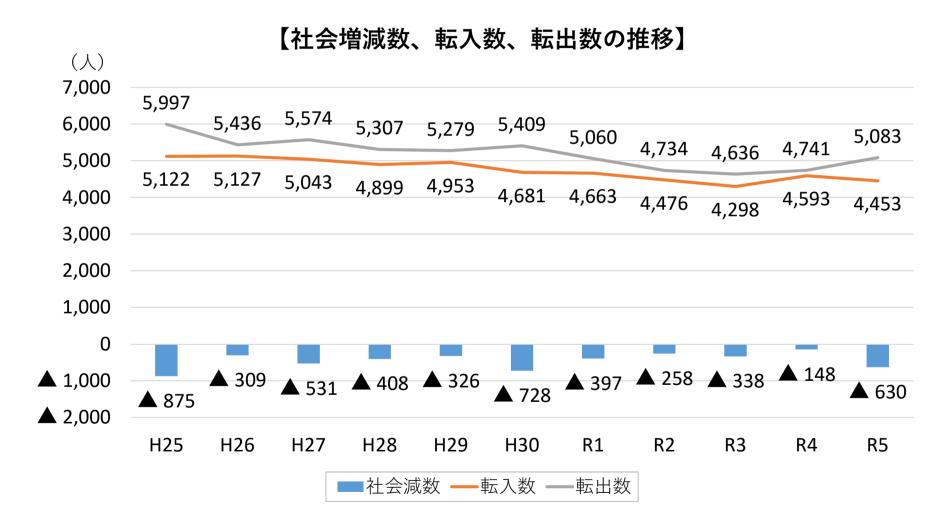
出生・死亡に伴う人口の動きである自然動態は、出生数が死亡数を下回る状態が続いている。また、高齢者人口の増加に伴い死亡数の増加が続いていることで、自然減が拡大傾向となっている。



出典:鳥取県統計課「鳥取県人口移動調査」、令和5年は鳥取市総務課(月別人口移動状況)

#### (3) 社会動態の推移

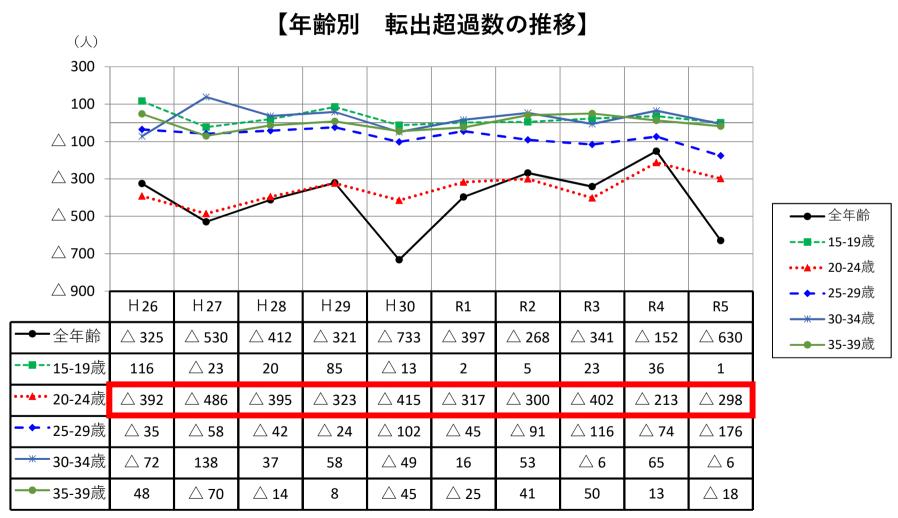
転入・転出に伴う人口の動きである社会動態は、転出数が転入数を大きく上回る状況が続いており、一貫 して社会減(転出超過)となっている。



出典:鳥取県統計課「鳥取県人口移動調査」、令和5年は鳥取市総務課(月別人口移動状況)

### (4) 若年層の転入転出の状況

若年層の転入転出の状況については、20代の社会減が他の年代に比べて顕著となっており、大学等を 卒業後に市外に転出する者が多いことが背景にあるものと考えられる。

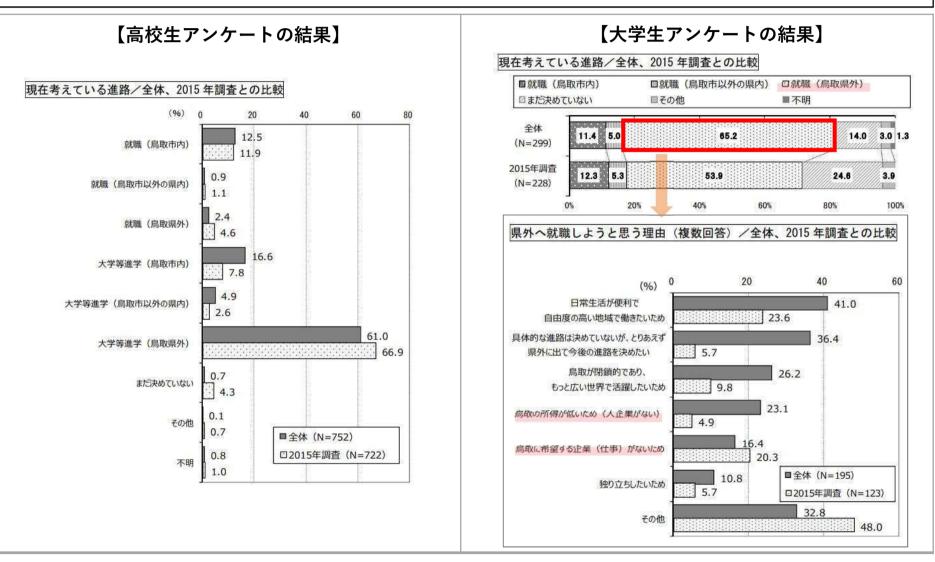


出典:鳥取市総務課(月別人口移動状況)

※鳥取県統計課「県人口移動調査」とは県内転出者数の扱いが異なるため、転出超過数が一致しない年がある

#### (5) 高校生・大学生の卒業後の進路希望について

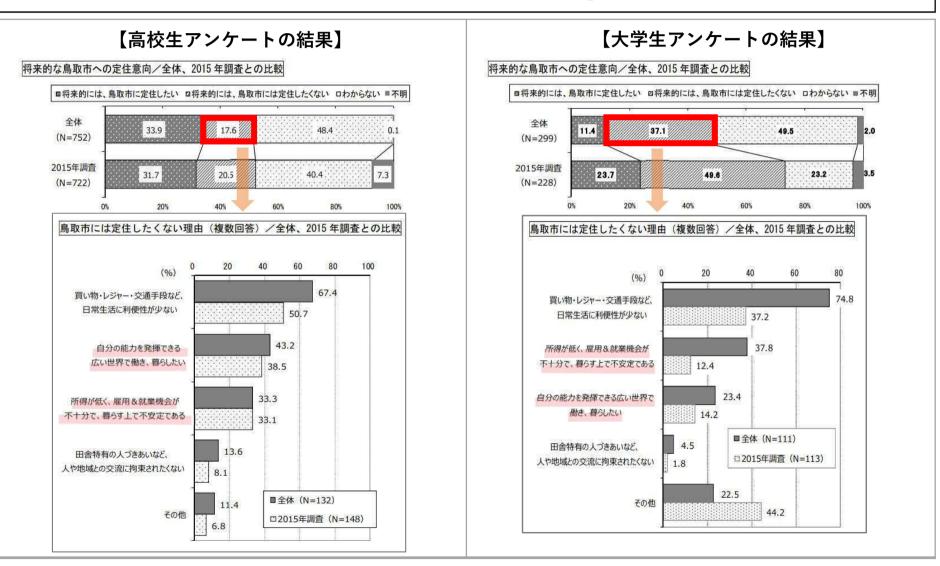
高校生の卒業後の進路希望は「大学等進学(鳥取県外)」が最も多い。大学生については「就職(鳥取県外)」が最も多く、生活・環境面のほか、収入や職業・職種に関することが課題となっている。



出典:鳥取市「令和元年度高校生・大学生アンケート調査」

#### (6) 高校生・大学生の将来的な定住意向について

高校生・大学生の将来的な鳥取市への定住意向について、「定住したくない」と回答した人の割合・理由は 以下のとおりであり、日常生活の利便性の向上のほか、「雇用・就業」に関することが課題となっている。



出典:鳥取市「令和元年度高校生・大学生アンケート調査」